

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第71回 ビジネス文書実務検定試験 (5. 11. 26)

第3級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- フォントの種類は明朝体とすること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

第71回 ビジネス文書実務検定試験 (5.11.26)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

あるコンビニエンスストアは、弁当の容器を切り替えている。こ	30
れは、環境に配慮することを目的としており、白や半透明のものに	60
なった。この取り組みには、同じ業種の他社からも大きな関心が寄	90
せられている。	98
新しい容器では、着色剤や石油を由来とするインクを減らしてい	128
る。製造において排出する二酸化炭素を削減でき、リサイクルもし	158
やすい。試験的に導入した際は、弁当の購入動向に大きな影響がな	188
く、全国展開していくこととなった。	206
企業は、持続可能な社会の実現に向けた行動が求められている。	236
容器の変更はその一つであり、このほかにも環境にやさしい素材が	266
使用され始めている。こうした取り組みを理解して、環境に配慮さ	296
れたものを選択していきたい。	310